

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。  
メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

●  
【コーディネータコラム】  
イノベーション創出強化本部  
副本部長・主任コーディネータ 内藤 久俊  
●

新技術情報クラブの皆様  
コーディネータの内藤久俊です、いつもお世話になっております。  
緊急事態宣言も全面解除され、山梨大学も 10 月 1 日から後期の授業が始まり、徐々に対面授業に切り替わりつつあります。キャンパスも多くの学生が往来し、以前の賑わいを取り戻しつつあります。しかしながら新型コロナウイルス感染症の第 6 波の感染拡大も懸念され、まだまだ気を緩めるわけにはいきません。  
その甲府キャンパスを見る中で、話は変わりますが、皆様は、杉浦讓という人物をご存じでしょうか。NHK の大河ドラマ「青天を衝け」の中に杉浦愛蔵として俳優の志尊淳さんが演じています。代々甲府勤番士を務める家に生まれ、勤番子弟の学問所である「徽典館」に学びました。そうです山梨大学の教育学部の前身で学んだ人物です。その後江戸に派遣され、幕府の外交使節の一員としてフランスに派遣。清水徳川家徳川昭武の随員など主に外交官僚として活躍した人で、前島密とともに郵便制度の確立に努めた人物です。因みに甲府市の遊亀公園内に杉浦讓の顕彰碑があります。  
最近のコロナ関連の話題の中で本学研究者が、特筆すべき成果を出しました。工学部土木環境工学科の原本英司教授(国際流域環境研究センター)の研究グループは、タカラバイオ株式会社と共同で、下水中の新型コロナウイルス遺伝子を迅速かつ高感度で検出可能な手法を開発しました。約半数以上の感染者の糞便中に新型コロナウイルスが排出されることから、下水中の新型コロナウイルスを定期的に調査することで地域や施設における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行状況を捉える「下水疫学調査」が現在社会的にも注目されています。原本教授は、国内外の研究者と共に下水疫学調査の有用性を世界に先駆けて提唱し、下水中における新型コロナウイルスの検出調査や下水からの検出法の開発等に取り組んでいます。  
既に皆様にご案内しておりますが「新技術情報クラブ令和 3 年度第二回交流会」を 10 月 26 日(金) 14:00~16:00(予定)に開催いたします。今回はリアル開催での交流会で、場所は大村記念ホールになります。今回は工学部コンピュータ理工学科准教授の木下雄一朗先生の「ユーザの感性のモデル化と感性情報システムへの応用」とのテーマで講演を行います。先生は、感性工学～人間の感性、感情、嗜好をコンピュータで扱うための手法・その応用について研究を行っています。幅広い製品のデザイン支援にも適用可能とのこと。また別分野で生命環境学部環境科学科助教亀井樹先生の「水素ガスを利用した水再生技術」についての講演を行います。先生は水素ガスを基軸とした水処理技術開発や開発途上国への適用を想定した小規模・分散型上水・下水処理システムの開発などに関して研究されております。  
それぞれの先生と皆様との質疑応答を予定しております。特に感性工学と環境技術に関心のある方は奮ってお申し込みください。  
皆様方のご参加をお待ちしております。宜しくお願い致します。

---

## インフォメーション 目次

---

- 01： プレスリリース ( 1 件)
  - 02： トピックス ( 1 件)
  - 03： イベント ( 4 件)
  - 04： セミナー情報 ( 4 件)
  - 05： 事務局からのお知らせ
- 

□ ■

### ■01 プレスリリース ( 1 件)

---

#### ◆「日本人女性における妊娠中の体重増加と低出生体重児、巨大児のリスク」子供の健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)における研究成果

本学エコチル調査甲信ユニットセンターの研究チームは、環境省の「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」に参加している参加している 98,052 組の母子を対象に、妊婦の体重増加量と生まれた出生体重の関係について調査しました。

妊娠前の母親の BMI (体格指数) を基に 5 グループに分け、妊娠時期ごとの体重増加量と低出生体重児および巨大児出生との関連を分析したところ、母親の妊娠前の体格に関わらず、妊娠中の体重増加量と低出生体重児・巨大児の出生に関連があることが分かりました。特に、妊娠中期以降の体重増加量が少ないと低出生体重児が、多いと巨大児が生まれる割合が増えました。この研究結果から、将来の生活習慣病と関連があるとされる低出生体重児・巨大児のリスクを減らすため、母親の妊娠前 BMI に応じて妊娠時期ごと、特に妊娠中期以降の体重増加量を管理する必要性が示唆されました。

この研究論文は 2021 年 9 月 1 日付にて「International Journal of Obesity」に online 掲載されました。

□ ■

### ■02 トピックス ( 1 件)

---

#### ◆「ワイン・焼酎・日本酒」3大学センター連携協定を締結

山梨大学大学院総合研究部附属ワイン科学研究センターは、新潟大学日本酒学センター及び鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センターと「ワイン・焼酎・日本酒」3大学センター連携協定を締結しました。

本協定は、酒類に係る教育、研究、地域貢献、産学連携及び国際交流等の各面にわたって広く協力し、社会にその成果を還元するとともに我が国の学術の発展、人材の育成に寄与することを目的に締結したものです。

本協定締結により、11 月に開催予定の 3 大学合同のシンポジウムを皮切りとして、それぞれの分野を融合した新たな研究や学生への教育など、連携活動を推進していきます。

- ・ [本学大学院総合研究部附属ワイン科学研究センターHP](#)
- ・ [新潟大学日本酒学センターHP](#)
- ・ [鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センターHP](#)

□ ■

### ■03 イベント ( 4 件)

---

#### ◆「やまなし産学官連携研究交流事業」のご案内

山梨大学と山梨県が共同で県内の中小企業が大学や県公設試験研究機

関と連携して研究開発を実施することを推進するため、産学官の研究成果を紹介し、産学官連携への関心を深めていただくことを目的として開催しています。

本年は COVID-19 の影響を斟酌し、Web で産学官連携による研究成果をご紹介します。さらにご希望の研究者と対面での個別面談の場を設けず（日時はご相談のうえ、COVID-19 感染防止対策を講じての開催となります）。

研究をご視聴いただきまして、「興味がある」「直接話が聞きたい」などございましたら、ぜひご相談ください。

サイト公開開始日：令和 3 年 10 月 29 日(金)

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://www.scrs.yamanashi.ac.jp/cooperation/3122/>

#### ◆新技術情報クラブ第二回交流会のご案内

先日のクラブニュースでお伝えいたしましたが、第二回交流会を開催します。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、思うような活動を行うことができませんでしたが、今回はおよそ 2 年ぶりの対面での開催となります。ぜひご参加ください。みなさまにお会いできるのを楽しみにお待ちしております。

日 時：令和 3 年 10 月 26 日(火) 14:00～

場 所：大村智学術記念館 大村記念ホール

講 演：木下雄一朗准教授(コンピュータ理工学科)

「ユーザの感性のモデル化と感性情報システムへの応用」

亀井 樹助教(環境科学科/国際流域環境研究センター)

「水素ガスを利用した水再生技術」

#### ◆「山梨大学個別技術相談会」開催のご案内

本相談会は、山梨中央銀行と共催で、企業の皆様に大学研究者の技術の紹介とともに、企業様のご相談内容について、提案・助言を行いますので、今抱えている技術的な課題や問題についてご相談したいという方は、この機会にお気軽にご相談ください。

今回はオンラインでの技術相談会になります。期間も約 3 週間ございますので、直接面談日には都合がつかない、遠方のため来学は困難である、対面は控えたいなどで、ご相談を悩んでいた企業の皆様はぜひこの機会をご利用ください。皆様のご参加をお待ちしております。

期 間：令和 3 年 11 月 11 日(木)～30 日(火)

10:00～17:00 (面談時間 50 分/件)

形 式：本機構コーディネータと企業様とのオンライン個別面談形式 (Zoom 等の Web システム利用)

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<http://www.scrs.yamanashi.ac.jp/event/3117/>

#### ◆【中小機構】医療機器 CEO 商談会(オンライン)

5 か国の海外企業と日本の医療機器関連中小企業との「医療機器 CEO 商談会(オンライン)」を開催いたします。医療機器関連で、“日本企業からの製品輸入、代理店契約、製造受託、生産委託、合弁会社設立、技術提携・共同研究、日本企業への製品販売”に関心のある海外企業の

経営陣 (CEO 等) が参加します。中小機構専門家と通訳者が同席し、貴社の商談をサポートいたします。この機会に是非ご参加ください。

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://www.smrj.go.jp/sme/market/ceo/favgos0000002sp3.html>

商談会参加海外企業リスト

[https://kofucci.or.jp/upload/news/4/000005074/pdf\\_02.pdf](https://kofucci.or.jp/upload/news/4/000005074/pdf_02.pdf)

□ ■

■04 セミナー情報 ( 3 件)

◆「日本ワインオンラインセミナー」開催のお知らせ

本学主催の「日本ワインオンラインセミナー」を開催いたします。本学ではワインを造る人達を「教育と科学」で支えています。世界レベルとなった日本ワインを、銘醸地レベルに上げるために取り組んでいる「見えない努力」をオンラインで紹介します。

日 時：令和3年10月17日(土) 11:30~12:30

会 場：オンライン配信 (Zoom)

参加費：無料(要申込み)

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/33879>

◆【地域人材養成センター】リカレント教育講座 開講

令和3年度データサイエンス応用セミナー

～画像データのディープラーニング～

近年、人工知能(AI)技術は目まぐるしく発展しています。その基盤となっているのがディープラーニングです。ディープラーニングの実用例として最も成功しているのは、画像処理の分野といっても過言ではないでしょう。画像の物体認識・検出、顔認識、文字認識などです。そこで、本セミナーでは、特に画像にフォーカスを当て、画像に対するディープラーニングについて実習付きで学んでいきます。手書き文字認識、画像分類などを紹介している書籍は多く、すでにこれらを経験されている方は多くいらっしゃるのではないかと思います。今回はディープラーニングの初級者～中級者を対象として、画像処理に特化したニューラルネットワークモデルの紹介、転移学習やデータ拡張などのモデルの訓練テクニックを実習付きで解説します。

本セミナーでは、Google Inc.が開発・公開している「TensorFlow」というディープラーニングのフレームワークを利用し、画像認識や物体検出からエラー検出などの身近な問題を実際に解きながら学ぶことで、ディープラーニング初級者から上級者へのステップアップをお手伝いします。

日 時：令和3年11月27日(土) 10:00~17:30

会 場：山梨大学甲府キャンパス 情報メディア館 2階第二実習室

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://miraiken.yamanashi.jp/news/4014/>

◆【山梨県商会連合会】スマホビジネス活用セミナー

“スマホを使った動画編集セミナー”

本セミナーは、YouTube 投稿への第一歩として、実際にご自身のスマホを使って撮影・編集・投稿のスキルを習得いただける内容となっております。

また、県内9か所の商工会とウェブ中継でつなぐ、コロナ禍で生まれた新しいセミナー方式(サテライト方式)になっております。

YouTube を使った販促をお考えの方には特におすすめです。みなさ

まのご参加をお待ちしております。

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://r.goope.jp/srb-19/info/4149059>

チラシ <https://cdn.goope.jp/92465/210924152133-614d6e6dbfd03.pdf>

---

□ ■

■05 事務局からお知らせ

---

～会員企業様の課題をお伺いします～

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。  
会員企業様の持っておられる技術課題をお伺いします。  
インターネットを活用したご相談もお受けいたしますので、ご希望の  
会員様がございましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

---

■

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

■ □ ■

---

■ □ ■